

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 3月19日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 石 田 麻 里 菜

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 4月10日午前9時00分から 令和 8年 4月17日午後5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 4月24日 午前10時00分 場 所 大阪地方裁判所岸和田支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 5月15日 午前 9時50分 場 所 大阪地方裁判所岸和田支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則33条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 3月19日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 和泉市和気町一丁目 |
| | 地 番 | 276番7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 109.58平方メートル |
| 2 | 所 在 | 和泉市和気町一丁目 |
| | 地 番 | 276番8 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 46.11平方メートル |
| 3 | 所 在 | 和泉市和気町一丁目276番地7 |
| | 家屋 番号 | 276番7 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 65.61平方メートル
2階 38.07平方メートル |
| | (現況) | |
| | 床 面 積 | 1階 75.31平方メートル
2階 38.07平方メートル |



物件明細書

令和 7年11月28日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 山川祥子

-
- 1 不動産の表示
【物件番号1～3】
別紙物件目録記載のとおり

 - 2 売却により成立する法定地上権の概要
なし

 - 3 買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1～3】
なし

 - 4 物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号3】
本件所有者が占有している。

 - 5 その他買受けの参考となる事項
なし

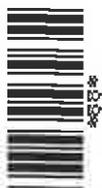
《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 和泉市和気町一丁目 |
| | 地 番 | 276番7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 109.58平方メートル |
| 2 | 所 在 | 和泉市和気町一丁目 |
| | 地 番 | 276番8 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 46.11平方メートル |
| 3 | 所 在 | 和泉市和気町一丁目276番地7 |
| | 家屋 番号 | 276番7 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 65.61平方メートル
2階 38.07平方メートル |
| | (現況) | |
| | 床 面 積 | 1階 75.31平方メートル
2階 38.07平方メートル |



令和 7年(ケ)第 62号
令和 7年 9月 4日受理
令和 7年10月22日提出

現況調査報告書

大阪地方裁判所岸和田支部

執行官 山内 恒雄

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 和泉市和気町一丁目 |
| | 地 番 | 276番7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 109.58平方メートル |
| 2 | 所 在 | 和泉市和気町一丁目 |
| | 地 番 | 276番8 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 46.11平方メートル |
| 3 | 所 在 | 和泉市和気町一丁目276番地7 |
| | 家屋 番号 | 276番7 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 65.61平方メートル
2階 38.07平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	和泉市和気町1丁目2番23号
土 地	物件1、2
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1、2) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)
形 状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	「その他の事項」のとおり
建 物	物件3
種類、構造及び床面積の概略	<input type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる(<input checked="" type="checkbox"/> 主である建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種 類: <input type="checkbox"/> 構 造: <input checked="" type="checkbox"/> 床面積: 1階約75.31㎡
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない 種 類: <input type="checkbox"/> ある [構 造: 床面積:
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	「その他の事項」のとおり
執行官保管の仮 処 分	<input checked="" type="checkbox"/> ない 地方裁判所 支部 令和 年()第 号 <input type="checkbox"/> ある [保管開始日 令和 年 月 日
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

■ 表札等の表示

表札及び郵便受けの表示 なし

■ 目的土地の現況について

- 1 概測したところ、形状は概ね土地建物位置関係図のとおりであり、地積は概ね公簿どおりであると思われる。ただし、境界が判然としない部分があるので、正確には専門家による調査を要する。
- 2 目的土地は、一体となって目的建物の敷地となっている。
- 3 土地建物位置関係図のとおり、高低差、カーポートが存在した。
- 4 和泉市役所で調査したところ、目的土地は建築基準法上の道路に接面している。

■ 目的建物の現況について

- 1 目的建物の形状は概ね間取略図のとおりであり、1階に約9.7㎡の増築部分が存在する以外は概ね建物図面と一致した。
- 2 内部の状況は別紙添付写真のとおりであり、家財道具、日常生活用品等の動産類が存在した。
- 3 天井に損傷、内壁に亀裂、損傷が見られた。
- 4 その他、経年によるものと思われる劣化、損耗が認められた。

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者	<p>1 目的建物は、私が住居として使用しています。私は半分の期間は目的建物に居住し、残りは知人のところに泊まっています。目的建物には、母と兄も居住しています。母と兄が居住するについて、賃貸借などの契約はなく、家賃等の金銭の授受もありません。他に、目的土地・建物を利用している者はいません。</p> <p>2 約20年前に、当時の所有者だった父が目的建物の増築をしました。</p> <p>3 1階の増築部分に雨漏りするところがあり、雨漏りを点検するため天井に穴をあけています。</p> <p>4 目的建物内で猫を1匹飼育しています。内壁や床には猫による損傷はありません。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

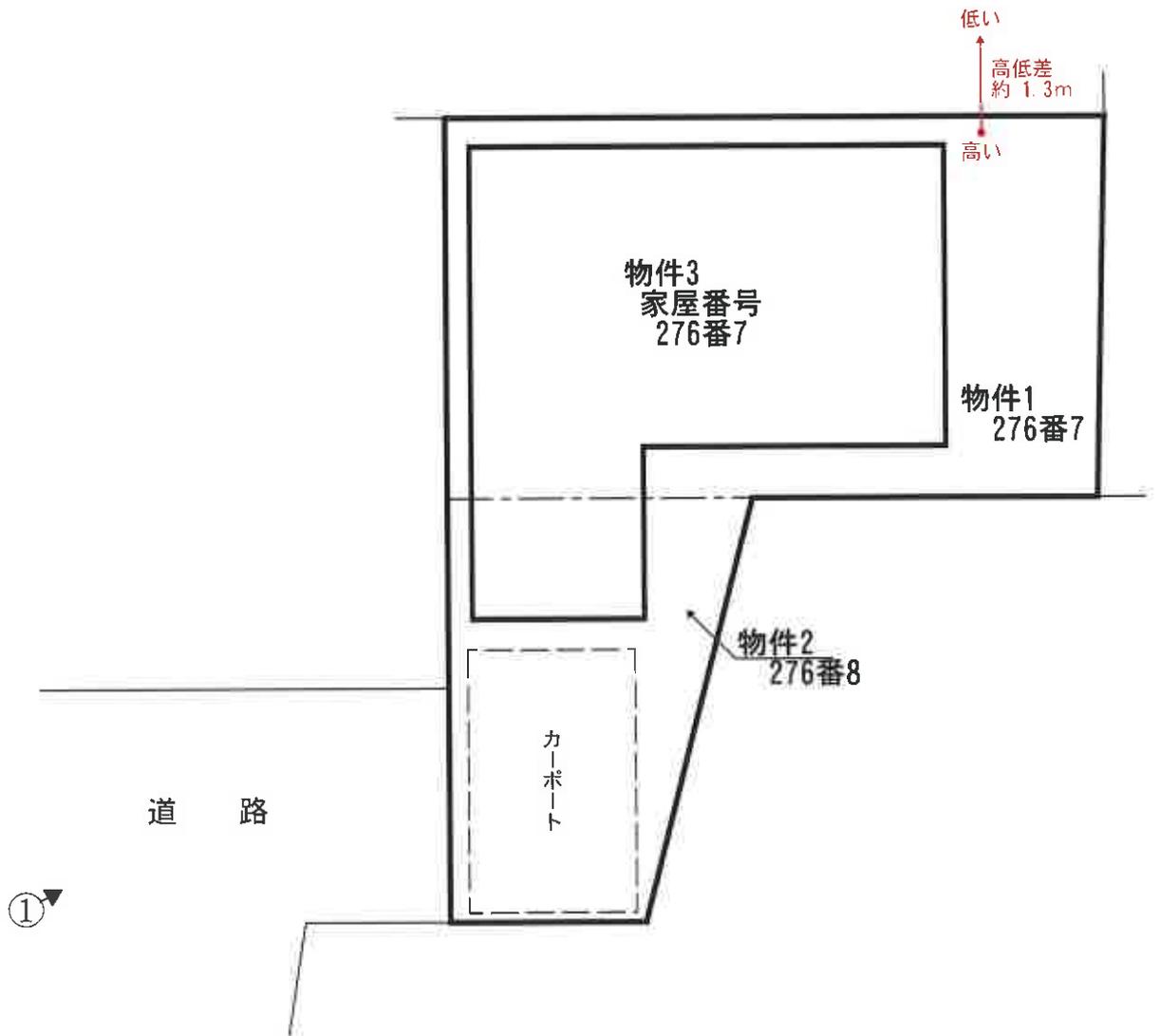
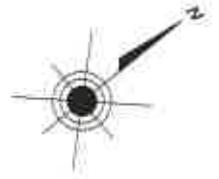
調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
7年 9月11日 10:55-11:10	大阪法務局 岸和田支局	建物図面等調査
7年 9月11日 : - :	執行官室	所有者へ照会書送付（「あて所に尋ねあたりません」により還付）
7年 9月12日 13:10-13:25	和泉市役所	課税資料等調査
7年 9月12日 13:35-13:45	物件所在地	物件及び占有確認、所有者の母へ連絡文書交付
7年10月 7日 8:17- 8:22	執行官執務場所	所有者から電話（当日の立入調査延期申出等）
7年10月21日 10:52-11:12	物件所在地	所有者立会いのもと立入調査、評価人帯同
年 月 日 : - :		
<p>(特記事項)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 令和 7年10月21日 目的物件は不在で施錠されていることも予想されたので、解錠技術者及び立会人を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、 を証人として立ち合わせ、解錠の上建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/></p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図

令和7年（ケ）第62号

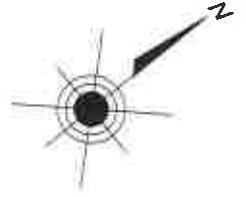
◀○ 写真撮影位置方向



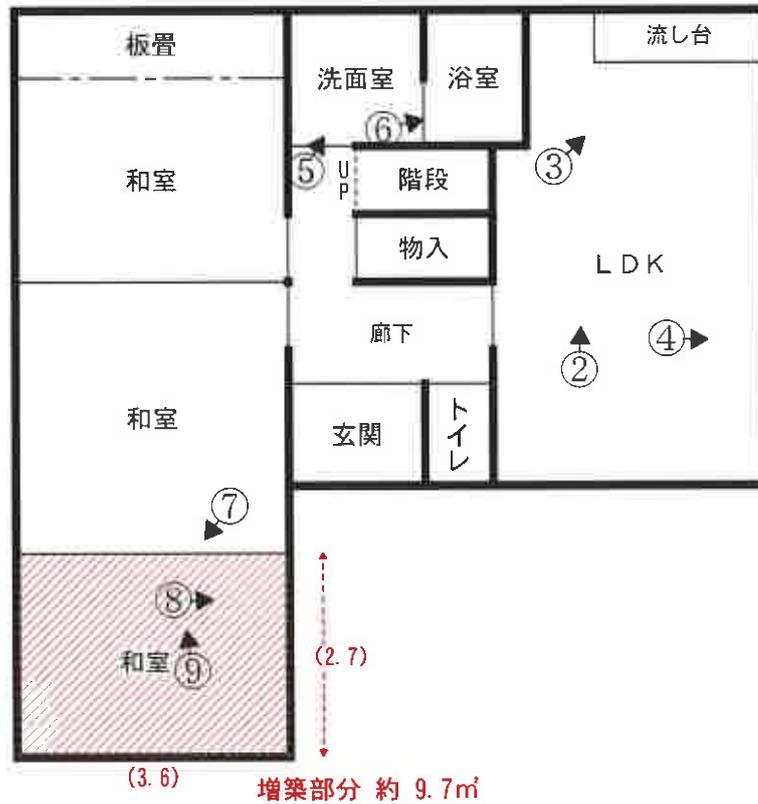
間取略図

令和7年（ケ）第62号

←○ 写真撮影位置方向



1階平面図



2階平面図



(7枚目)

(単位：約m)

目的建物



①



②



③



④

内壁の亀裂

(9 枚目)



⑤



⑥

(10 枚目)



天井の損傷

(11 枚目)



9



10

(12 枚目)



⑪



⑫

内壁の損傷

(13 枚目)

令和7年（ケ） 第62号
令和7年10月21日 現地調査
令和7年10月24日 評 価

大阪地方裁判所 岸和田支部 御中

評 価 書
(土地付建物)

評価人 不動産鑑定士

中塚 新一

第1 評価額

一 括 価 格	
金 6,110,000円	
内 訳 価 格	
物件1	金 1,990,000円
物件2	金 840,000円
物件3	金 3,280,000円

- 1 一括価格は、物件1, 2, 3の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1及び2の内訳価格は物件3のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件3の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の要因（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登記	現況
1 ・ 2	所在 地番 地目 地積	物件目録記載のとおり	同左
3	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	物件目録記載のとおり	同左 但し、床面積は下記のとおり。
番号	特記事項		
1 ・ 2	<p>・地積測量図と現況は概ね一致することを確認したが、地積測量図の作成時期が古く、境界が判然としないことから境界、地積等の正確な情報を得るには、専門家による測量を要する。</p>		
3	<p>・法務局備付けの建物図面に基づき現地調査をしたところ、現況と登記数量が異なり、1階に未登記増築（約9.7㎡）が認められた（後付「土地建物位置関係図」・「間取略図」参照）。その為、1階床面積は約75.31㎡になる。なお、正確には専門家による調査、測量等を要する。</p>		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 (物件1・2)

位置・交通	J R 阪和線 和泉府中 駅 南 方 道路距離 約1,400m (別添「位置図」参照) 最寄バス停 南海バス 和気 停留所 西 方 道路距離 約280m	
付近の状況	農地以外に農家住宅やミニ開発された戸建住宅が見られる住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第1種住居地域
	建ぺい率	60%
	容積率	200%
	防火規制	法22条区域
	その他の規制	宅地造成等工事規制区域
画地条件	規模	155.69㎡
	形状	不整形
	間口・奥行	間口4.9m・奥行13.76m (北西側)
	高低差等	概ね平坦地
接面道路の状況	南西側	幅員約4.9m舗装道路 (建築基準法42条1項5号)
	接道状況	中間画地、概ね等高接面
土地の利用状況等	現況	一般住宅(物件3)の敷地
	南西側	道路
	南東側	一般住宅
	北東側	一般住宅
	北西側	農地
供給処理施設	上水道	あり
	ガス配管	あり
	下水道	あり
<small>(注) 供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、「施設管」という。)が通っており、通常費用で敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。</small>		
土壌汚染等	<p>不動産鑑定士による独自調査の結果、公的資料、過去の地歴、現在の使用状況等からは土壌汚染の存在を示す端緒は認められなかった。 但し、土壌汚染の有無及びその内容について確実な情報を得るには、土壌汚染調査会社による調査を要する。</p>	
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・カーポート、隣接地と高低差あり(後付「土地建物位置関係図」参照) ・洪水ハザードマップ上、浸水深1.0~3.0m未満の範囲に指定されている。 ・南西側道路は行き止り道路である。 ・各目的土地は、目的建物(物件3)の敷地として一体利用されている。 	

2 建物の概況及び利用状況等 (物件3)

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存耐 用年数等	建築年月日	(登記記載) 平成6年4月25日新築
	経過年数	約32年 増築あり (年月日不詳)
	経済的残存耐用年数	約0年
仕 様	構 造	木造
	屋 根	スレート葺
	外 壁	モルタル 等
	内 壁	クロス貼 等
	天 井	クロス貼 等
	床	フローリング、畳 等
	設 備	電気、給排水、衛生 等
	その他	特になし。
床面積 (現況)	延 113.38㎡ 1階に約9.7㎡の未登記増築あり	
現況用途等	階 層	2階建
	現況用途	居宅
	間取り	6LDK
品 等	中位の下	
保守管理の状態	普通。特記事項 (4) を除けば、経年相応の劣化等が認められる。	
建物の利用状況	現況調査報告書のとおり。	
特 記 事 項	<p>(1) 建築確認 (あり)、検査済証 (あり) ※但し、増築に関しては無し</p> <p>(2) 目的建物の建築時期・構造・用途等より、アスベスト含有建材使用の可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の有無等、詳細については専門調査機関の分析調査を要する。</p> <p>(3) 設備等の稼働の状況を確認したものではない。</p> <p>(4) 内壁に亀裂、クロス剥がれ、1階増築部分の天井に損傷が見られた。</p> <p>(5) 室内にて猫 (1匹) 飼育 (室内は猫による目立った損傷がなく、動物臭も感じられなかった。)</p> <p>(6) -</p>	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1・2 (土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) (千円未満四捨五入) オ (ア×イ×ウ×エ)
1	67,600	0.95	109.58	0.85	5,982,000
2	67,600	0.95	46.11	0.85	2,517,000
計			155.69		8,499,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価公示 和泉-21

$$\begin{array}{ccccc} \text{公示価格等} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} \\ 84,000\text{円}/\text{㎡} & \times 100.2/100 & \times 100/102 & \times 100/122 & = 67,600\text{円}/\text{㎡} \end{array}$$

◇時点修正： 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：

接面・方位	規模	形状	その他	総合 (相乗積)
1.02 方位+2	1.00	1.00	1.00	1.02

◇地域格差：

街路	接近	環境	行政	総合 (相乗積)
1.02 系統・連続性+2	1.00 駅接近性±0	1.20 居住環境等+20	1.00	1.22

イ 個別格差：

接面・方位	規模	形状	その他	総合 (相乗積)
1.02 方位+2	1.00	0.93 形状▲7	1.00	0.95

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地の適応の状態等を考慮した。

② 物件3 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) (千円未満四捨五入) エ (ア×イ×ウ)
3	150,000	113.38	0.04	680,000

ウ 現価率

経過年数 約32年

経済的残存耐用年数 約0年

観察減価 30%

残価率 5%

耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\begin{aligned} \text{現価率} &= \{ \text{残価率}5\% + (1 - 0.05) \times \text{経済的残存耐用年数}0\text{年} / (\text{経過年数}32\text{年} + \text{経済的残存耐用年数}0\text{年}) \} \times (1 - 0.3) \\ &= 0.04 \end{aligned}$$

※観察減価は維持管理の状態及び中古建物に係る市場の特性等を考慮して査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合		土地利用権等価格 (円) (千円未満四捨五入) ウ (ア×イ)
		イ		
1	5,982,000	0.50	法定地上権	2,991,000
2	2,517,000	0.50	法定地上権	1,259,000
合計				4,250,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ, 1②エ) ア	土地利用権等価格の 控除及び加算(円) (2①ウ) イ	共有持 分割合 ウ	占有 減価 エ	市場 性修 正 オ	競売市 場修 正 カ	その他の 控除減価 (敷金等) (円) キ	評価額 (円) (万円未満四捨五入) ク [(ア+イ) × ウ × エ × オ × カ × キ]
	1	5,982,000	- 2,991,000	1/1		0.95	0.70	
2	2,517,000	- 1,259,000	1/1		0.95	0.70		840,000
3	680,000	+ 4,250,000	1/1	1.00	0.95	0.70	0	3,280,000
一括価格 (合計)								6,110,000

ウ 共有持分割合

登記簿上持分は100/100である。

エ 占有減価

本件の場合不要。

オ 市場性修正

以下の減価要因を考慮し、市場性修正率を 0.95 と査定した。

- ・アスベスト含有建材使用の可能性を完全に排除できないこと (▲5%)

カ 競売市場修正

第2の「評価の条件」欄記載の不動産競売市場特有の要因を考慮のうえ、競売市場修正率を0.70と決定した。

キ その他の控除減価 (敷金等)

本件の場合不要。

第6 参考価格資料

1 地価公示 和泉-21

所 在 : 和泉市和気町2丁目504・505番合併15 「和気町2-5-2」
価 格 : 84,000円/㎡
位 置 : JR阪和線 和泉府中 駅 南西方 約1,300m (道路距離)
価格時点 : 令和7年1月1日
地 積 : 100㎡
供給処理施設 : 水道, ガス, 下水
接面街路 : 東 4.9m 道路
用途指定等 : 第1種住居地域 (建ぺい率60%, 容積率200%), 法22条区域
地域の概要 : 小規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和7年度)

物件1 : 5,033,228円
物件2 : 2,117,924円
物件3 : 1,560,126円

第7 附属資料

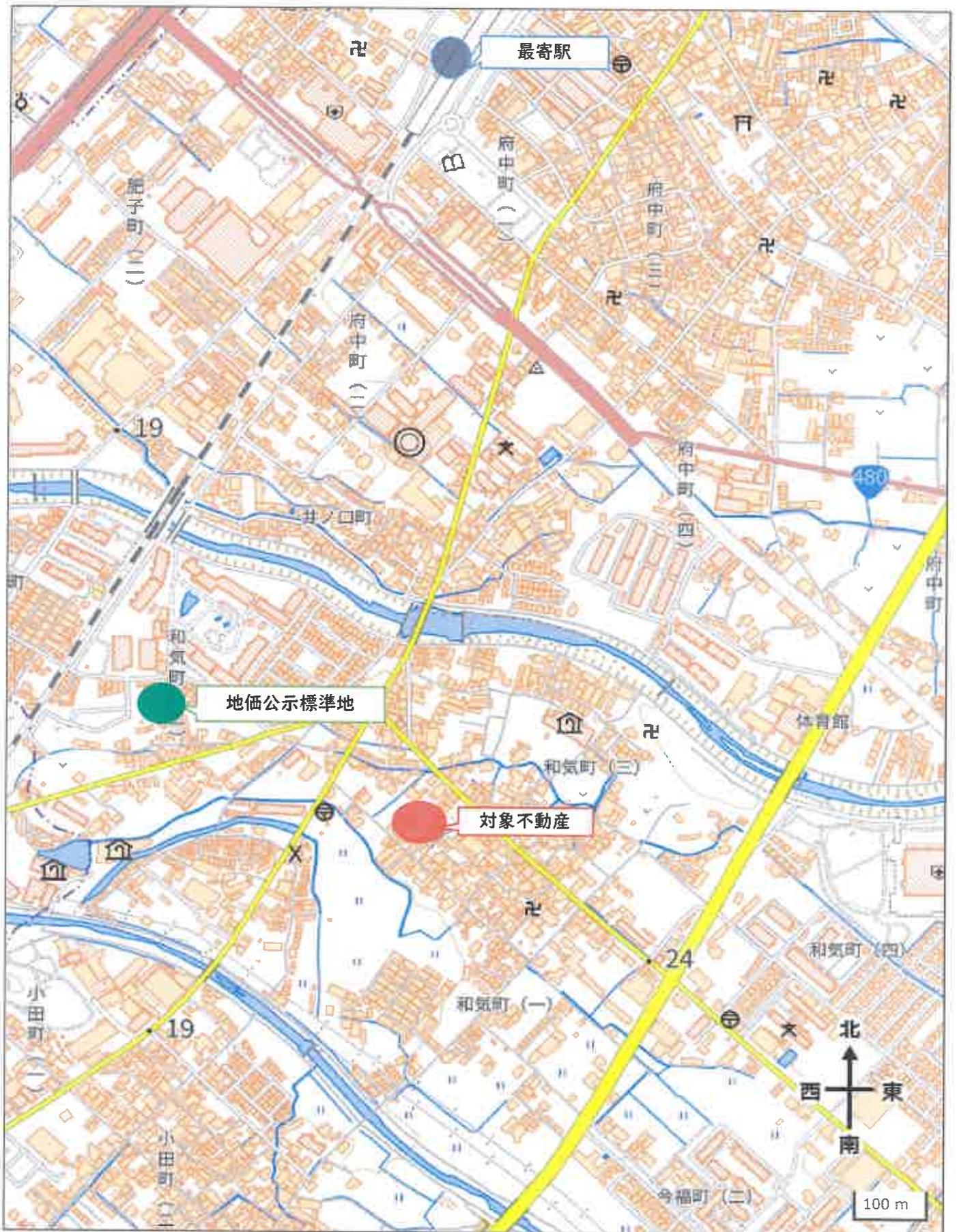
- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 土地建物位置関係図
- 6 間取略図

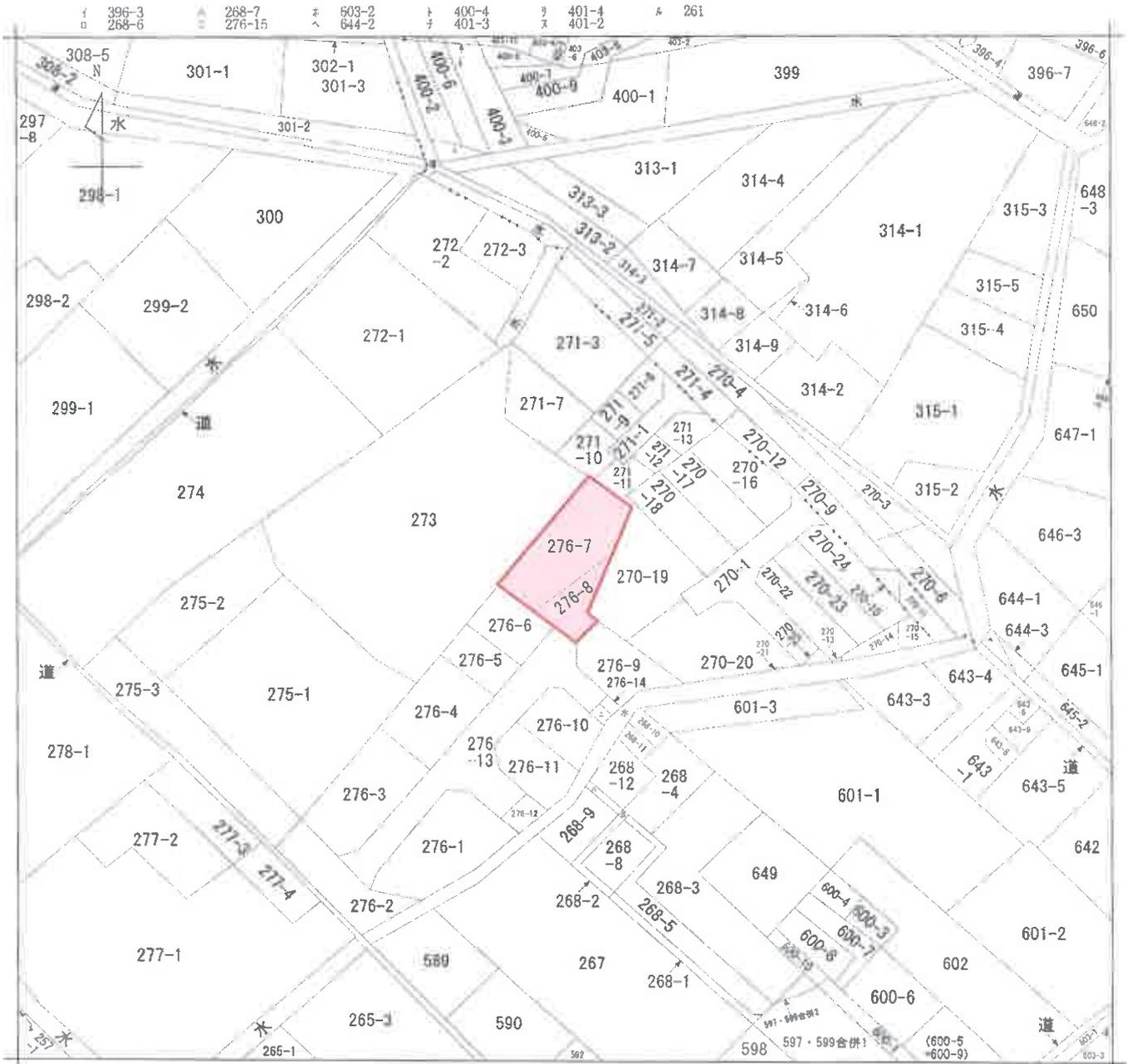
以 上

令和 7年(ケ)第 62号

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 和泉市和気町一丁目 |
| | 地 番 | 276番7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 109.58平方メートル |
| 2 | 所 在 | 和泉市和気町一丁目 |
| | 地 番 | 276番8 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 46.11平方メートル |
| 3 | 所 在 | 和泉市和気町一丁目276番地7 |
| | 家屋 番号 | 276番7 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 65.61平方メートル
2階 38.07平方メートル |





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	和泉市和泉町一丁目		地番	276番7		
出力縮尺	不明	精度区分		分類	地図に準ずる図面	種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日		備付年月日(原図)		補記事項			

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(大阪法務局岸和田支局管轄)

令和7年7月24日

大阪法務局北出張所

登記官

請求番号：25-1

(1/1)



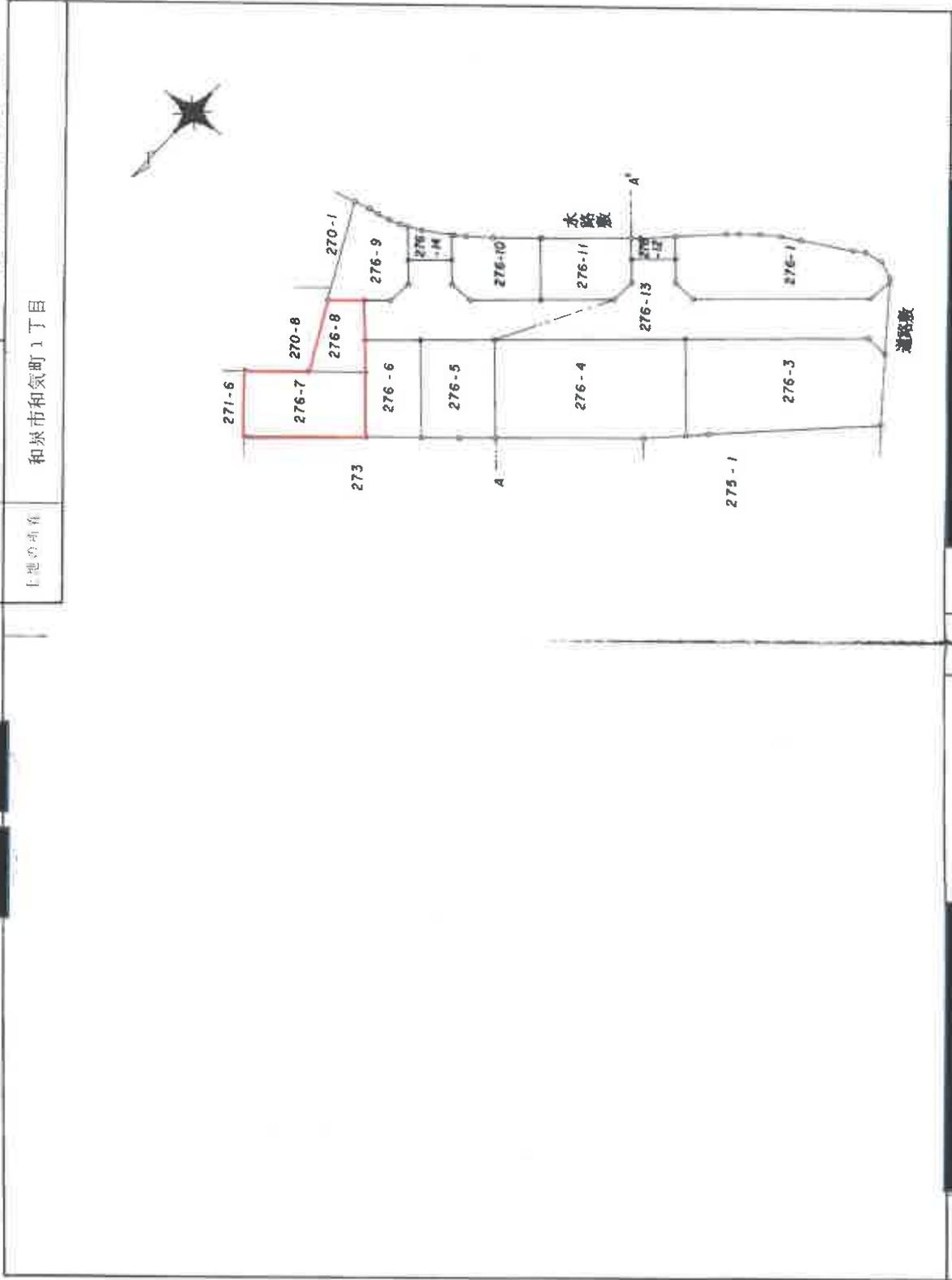
登記年月日：平成5年9月20日

所在地所在図

地積測量図 H15.9.2

地番 276-1, 276-3, 276-14

土地の所在 和泉市和気町1丁目



申請者	500
-----	-----

住業者	平成5年8月23日(作製)
-----	---------------

これは図面に記録されている内容を証明した書画である。
 (大阪法務局岸和田支庁管轄)
 令和7年7月24日 大阪法務局北出事務所

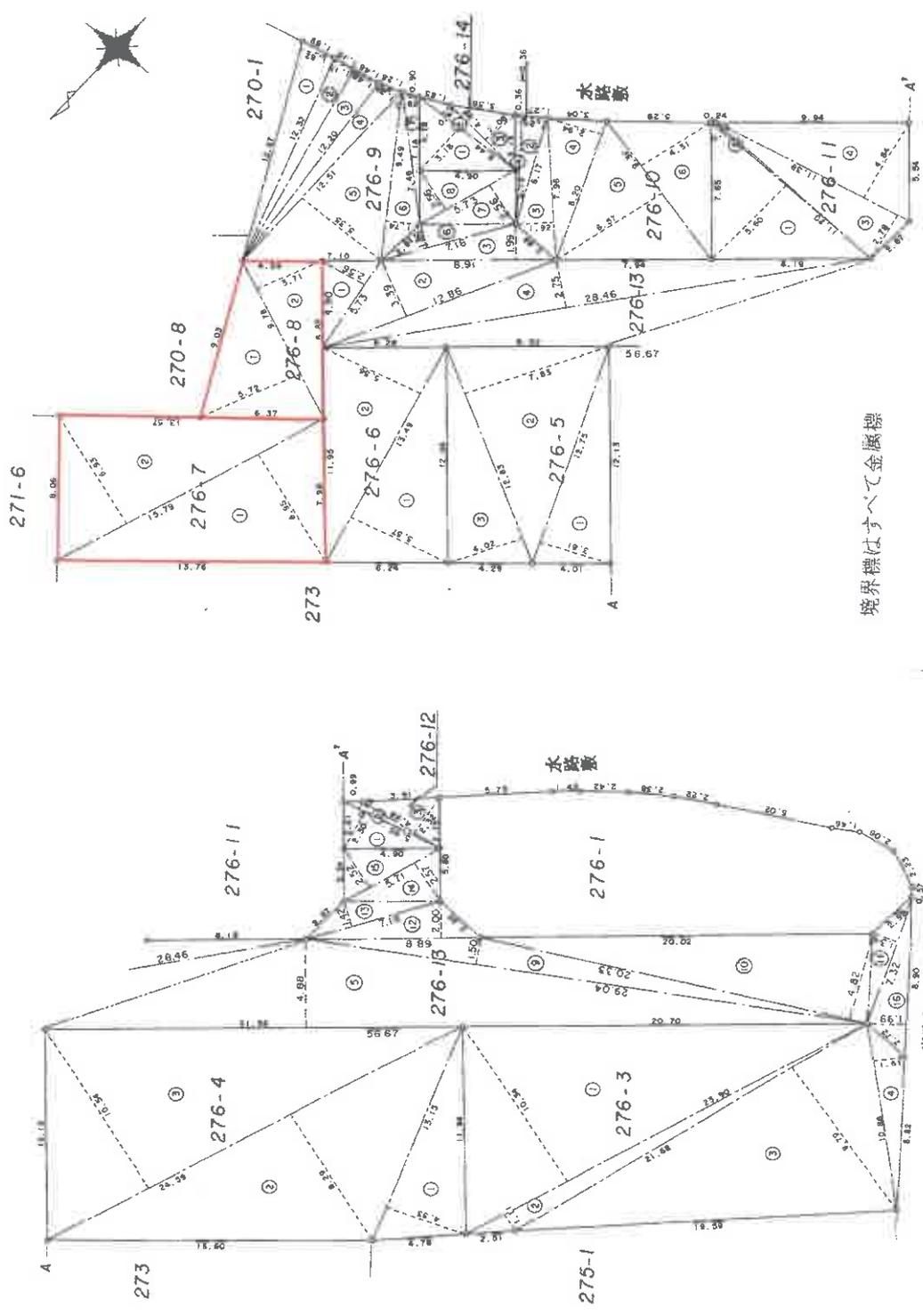
登記官

地積測量図

地積測量図
 地番 276-1, -3, -14
 土地の所在 和泉市和気町1丁目

664

登記年月日：平成5年9月20日



境界標はすべて金属標

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
 (大阪法務局岸和田支局新製)
 令和7年7月24日 大阪法務局北出事務所

登記官

製作者	作成	5年8月23日(複製)
申請人	新尺	250

登記年月日：平成5年9月2日

66470

276-1-3-14

地積測量図

(3/3)

和泉市和気町1丁目

地番

土地の所在

276-7			
地番 NO.	底辺	高さ	倍面積
1	15.79	6.95	109.7405
2	15.79	6.93	109.4247
		倍面積	219.1652
		倍面積	109.58260
		地積	109.58 m ²

276-8			
地番 NO.	底辺	高さ	倍面積
1	9.78	5.72	55.9416
2	9.78	3.71	36.2838
		倍面積	92.2254
		倍面積	46.11270
		地積	46.11 m ²

276-9			
地番 NO.	底辺	高さ	倍面積
1	12.67	1.82	23.0594
2	12.32	1.15	14.1680
3	12.20	1.48	18.0560
4	12.51	1.22	15.2622
5	12.51	5.35	66.9285
6	9.49	1.74	16.5126
7	7.48	0.82	6.1336
		倍面積	160.1203
		倍面積	80.06015
		地積	80.06 m ²

三軒並置表

276-3			
地番 NO.	底辺	高さ	倍面積
1	23.80	10.34	247.1260
2	23.80	1.11	26.5290
3	21.68	9.79	212.2472
4	10.86	1.61	17.4846
		倍面積	503.3868
		倍面積	251.69340
		地積	251.69 m ²

276-4			
地番 NO.	底辺	高さ	倍面積
1	13.15	4.33	56.9395
2	24.59	8.29	203.8511
3	24.59	10.54	259.1786
		倍面積	519.9692
		倍面積	259.98460
		地積	259.98 m ²

276-5			
地番 NO.	底辺	高さ	倍面積
1	12.75	3.81	48.5775
2	12.83	7.83	100.4589
3	12.83	4.02	51.5766
		倍面積	200.6130
		倍面積	100.30550
		地積	100.30 m ²

276-6			
地番 NO.	底辺	高さ	倍面積
1	13.49	5.57	75.1393
2	13.49	5.56	75.0044
		倍面積	150.1437
		倍面積	75.07185
		地積	75.07 m ²

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
 (大阪法務局岸和田支局管轄)
 令和7年7月24日 大阪法務局北出張所 登記官

筆 授 者

測量士

印 大

平成 5 年 8 月 23 日

登記年月日：平成6年4月27日

445625

各階平面図

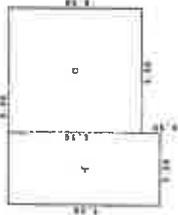
H6.4.27

建物図面
各階平面図

家屋番号 276-7

建物の所在 和泉市和泉町1丁目276番地7

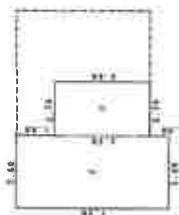
1 階



求積表

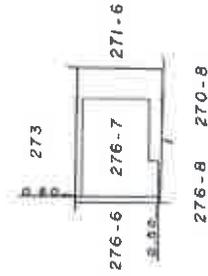
イ	7.20	×	3.60	=	25.9200
ロ	6.30	×	6.30	=	39.6900
合計					65.6100
床面積					65.61 ㎡

2 階



求積表

イ	7.20	×	3.60	=	25.9200
ロ	4.50	×	2.70	=	12.1500
合計					38.0700
床面積					38.07 ㎡



作製者

平成 年 月 28 日 (作製)

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

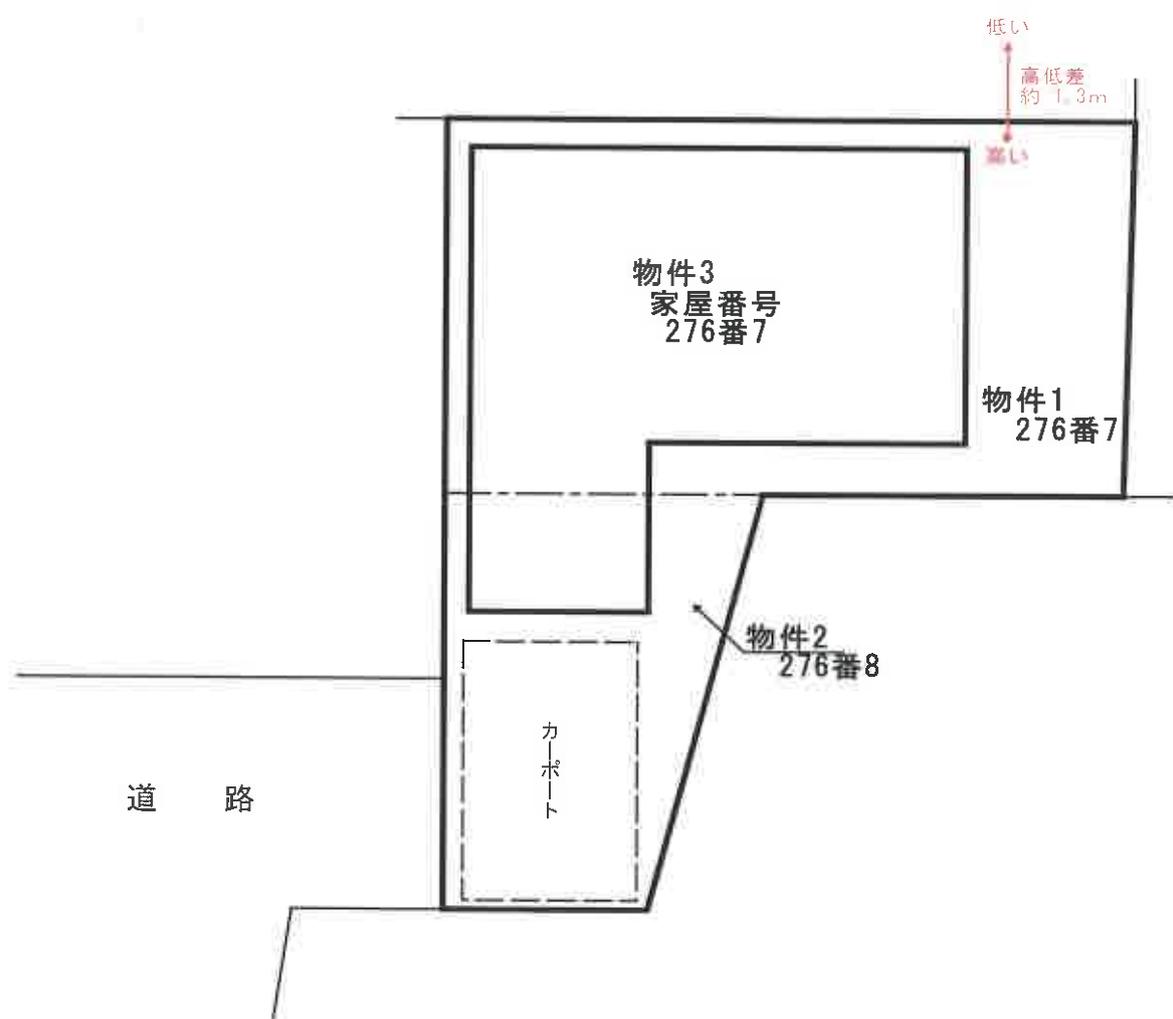
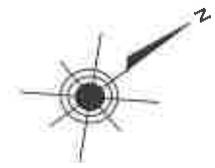
これは図面に記載されている内容を証明した図面である。

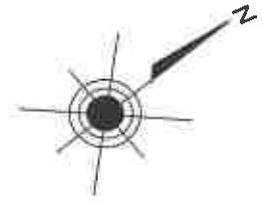
(大阪法務局岸和田支局管轄)

令和7年7月24日

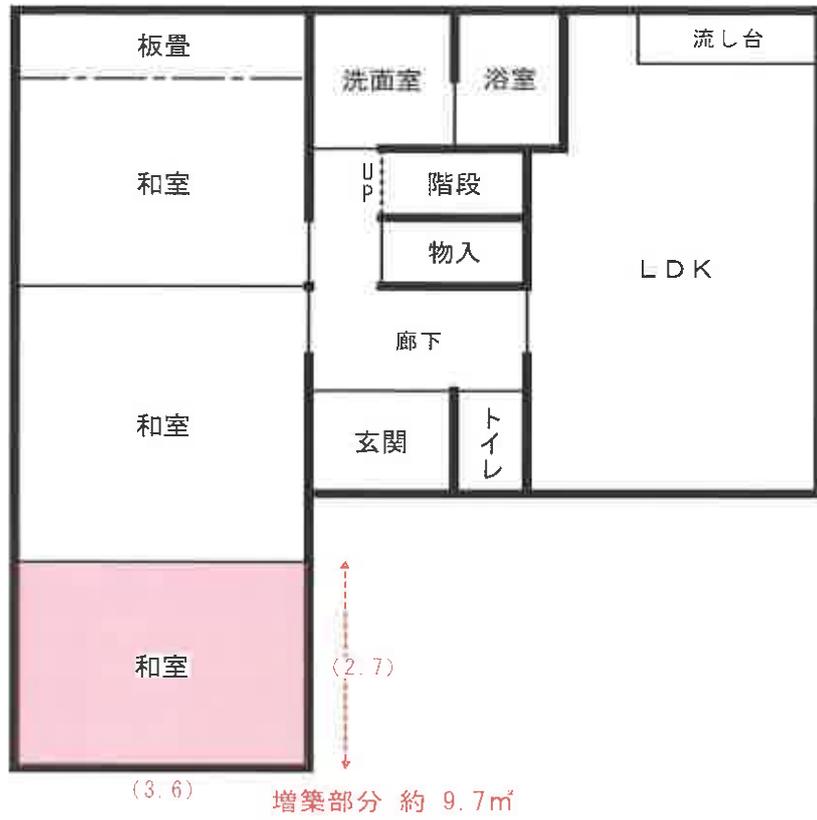
大阪法務局北出張所

登記官

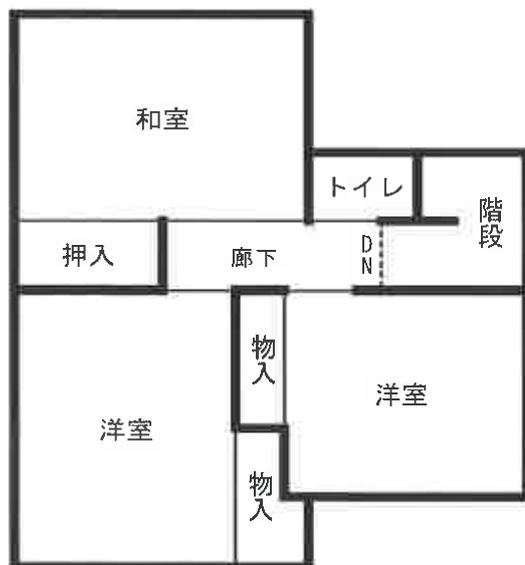




1階平面図



2階平面図



(単位: 約m)